

文化の大衆化は、雑誌や小説にも及び、数多く発行されました。

● **白樺派** … 理想・人道主義を目指した

- 『暗夜行路』 … (志賀直哉)
- 『その妹』 『友情』 … 武者小路実篤 たい

● **新思潮派**

- 『羅生門』 『河童』 … (芥川龍之介)
- 『刺青』 … (谷崎潤一郎) たい

● **(プロレタリア文学)** … 労働者や農民の貧困や運動に立ち上がる姿を描いた

- 『蟹工船』 … (小林多喜二) たい

● **大衆文学**

- (吉川英治) や (江戸川乱歩) たい

1926年には定価1円の**(円本)**とよばれる本がブームとなった。